

事業評価書

補助事業名	王城寺原演習場関連特定事業（医療に関する事業：大和町子ども医療費助成事業）							
補助事業者	大和町長 浅野 元							
実施場所	大和町内							
補助事業の成果の目標	<p>本町では、大規模な住宅団地の造成、企業立地の増加に伴い、若い世代の転入や出生数も増加しており、子育てしやすい環境づくりや子育て支援に対するニーズが高まっている状況である。</p> <p>このため、町が事業主体となり、医療費自己負担額の助成を行うことで子育て家庭における経済的負担の軽減と適正な医療機会の確保を図り、子どもたちの健やかな成長に寄与する。</p>							
補助事業の内容	出生から18歳到達年度末までの乳幼児、児童、生徒の通院及び入院に係る医療費自己負担額助成を行うもの。							
補助事業の始期及び終期	平成24年度から平成33年度まで							
事業費及び交付金額		24年度 ～27年度	28年度	29年度	30年度 予定	31年度 以降予定	計	
		円	円	円	円	円	円	
	事業費	356,385,000	97,933,000	60,000,000	50,000,000	100,000,000	664,318,000	
	基金 造成 額	交付金額	356,385,000	97,933,000	60,000,000	50,000,000	100,000,000	664,318,000
		市町村費						0
		その他						0
		運用益	554,381	389,389	287,623	36,287	66,945	1,334,625
		合計	356,939,381	245,261,770	225,549,393	195,585,680	215,652,625	665,652,625
	基金処分額	210,000,000	80,000,000	80,000,000	80,000,000	215,652,625	665,652,625	
	基金残高	146,939,381	165,261,770	145,549,393	115,585,680	—	—	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【成果及び評価】</p> <p>1回あたりの医療費助成額は平均2,229円となっている。助成額から受診者数を割り戻すと、対象となる児童生徒の1人あたりの受診回数が約10回となっており、各家庭における医療費の自己負担額の軽減が図られ、本町の子育て支援に寄与している。</p> <p>【周知状況】</p> <p>住民に対する周知については、事業案内チラシに特定防衛施設周辺整備調整交付金の補助を受けて実施している旨を明記するとともに、当該補助事業を含む交付金事業の実績を町ホームページ及び広報誌において住民へ周知を行っている。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民の子育て環境の充実を図ることを目的とし、事業を継続的に実施する。また、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して子ども医療費助成事業が実施されている旨について、地域住民への周知も引き続き行っていく。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し							

注1：事業基金の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2：事業の評価に際して第三者期間を活用した場合は、当該第三者機関の名勝及び構成員等を記載すること。